

ふれあい学級 1年生全員で頑張り通しました

1年生が4月15日(木)～16日(金)、1泊2日の「ふれあい学級」を笹栗にある福岡県社会教育総合センターの宿泊施設で実施しました。このふれあい学級のスローガンは【何事も全力で取り組み みんなで協力し合いながら楽しい活動にしよう!!】でした。私もふれあい学級に同行しましたが、生徒たちは、集団行動やグループ活動などを行う上で、先生や実行委員の話をよく聞いて、自分に与えられた役割を果たそうと本当に頑張っていました。しかし、決まっている役割を果たすことは当然です。決まっていなくても、誰かがやらなければならないと思った時に、自分からその役割を担おうとする心、生き方はとても素晴らしい事だと思います。大人の社会でも同様であり、みんながその気持ちであれば、素晴らしい社会ができると思います。ふれあい学級で学んだことを学校生活で生かそうとする生徒たちの姿がとても素直で、嬉しく思っています。



GIGAスクール授業開始



Society 5.0時代に生きる生徒たちにとって、PC 端末はノートや鉛筆と同じくらいの学習ツールとなっています。文部科学省が推進している GIGA スクール構想は、「生徒一人に1台端末」「高速大容量通信ネットワーク」の整備とともに、ICT 活用の学習を飛躍的に進化させると期待されています。

ご家庭でも、「今日はタブレットを使って勉強したよ」など、お子様から聞かれているかもしれません。タブレット端末なので机に座って学習するだけでなく、友達の席に移動してデータを見せ合ったり、生徒が調べた内容を教師が大画面に映して全体で共有したり、「Zoom」を使ってリモート会議をしたりと学習の風景が格段に変わりました。

3クラス同時に使うと通信速度が遅くなる、教師側に指導スキルが育っていないなど、課題はあるものの、着実に学習そのものが変わってきています。

それまで時間をかけて学習していた、「漢字を覚える」、「難しい計算問題を解く」、「実験結果からグラフを描く」などを PC に任せることができるなら、生徒はさらに上のレベルの学習ができるはずです。まさに文部科学省が掲げている「主体的・対話的で深い学び」につながるのではないのでしょうか。

最近のタブレットを使った学習内容は!!!

- ☆ 音楽「ユーチューブで映像とともに音楽を体験させた！」
- ☆ 技術「家電製品の特長をネットで調べてプレゼンを作成した！」
- ☆ 家庭科「旬の生鮮食品、加工食品をネットで調べた！」
- ☆ 英語「日本の観光地について英語で紹介するプレゼンを作成した！」

各机に1台ずつタブレット PC が置かれています。班で協力してプレゼンを作成しているところ。

